

道路に案内標識がなかったら…

ドライブはイライラ旅行に



見知らぬ土地へドライブにでかけたときにもしも道路の案内標識がなかったらどうなるでしょう それこそ

という3点セットになっていて、方面、方向を知らせ目的地までの距離や、いま走っている道路が間違っているかいないか……など、ほんとうに至れり尽せりの“情報”を伝えてくれています。中には道路の案内標識にいたずらしたりする不心得の人

がいますが、標識はいつまでも大切にしてください。

案内標識のことであなたのご意見をお寄せください。

あて先は〒420 静岡市追手町9番6号 静岡県土木部道路維持課です

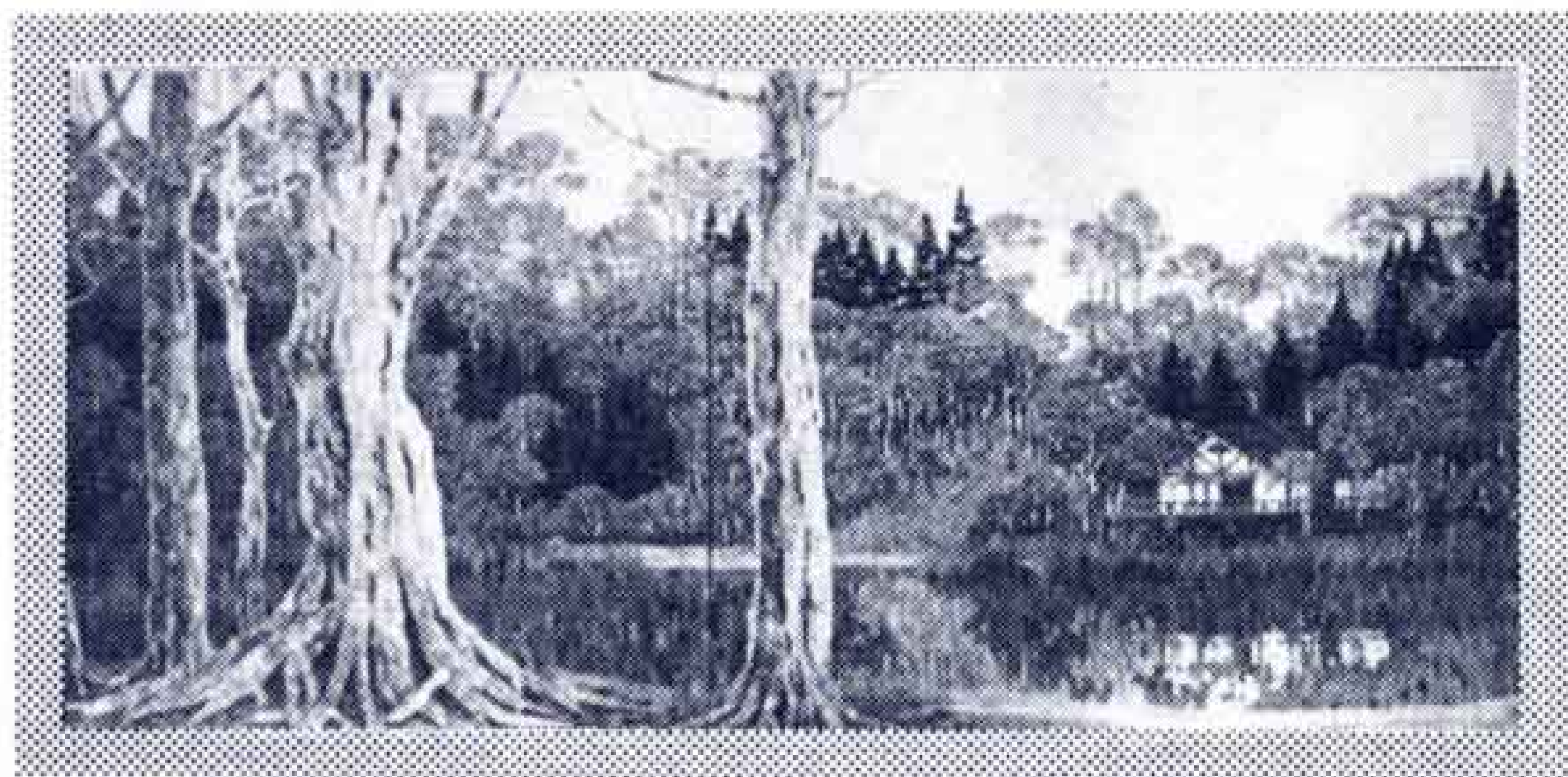
目的地に着くまで地図と首っぴき、時間はかかる、道はこむ、楽しいはずのドライブもこれではイライラ旅行になってしまいます。

富士土木事務所では、ことしも、また全国いっせいに10月16日から21日まで「標識週間」が行われ、いろいろな行事を盛り込んで広く一般市民を対象にPRしました。

とくに、道路の案内標識はドライバーや歩行者のみなさんのために適確な道案内の役目をしていますが、それも「予告」、「案内」、「確認」

市内広見町の菊池 柎寿さん（新興美術院会員）は、このほど富士文化センターへ日本画「日輪」200号を寄贈され10月6日渡辺市長から感謝状が贈られました。

この画は横360センチ、縦150センチの大作で、静寂の中に動きのある微妙な美しさをせん細なタッチで描かれ完成までに約半年を要したといわれています。



【写真・寄贈された日本画】

また、この作品は、第28回新興展に出品された傑作の一つでもあります。



富士本町通り商店街 整備事業について

〔こえ〕 富士本町通り商店街は、富士駅前本町1丁目付近から国道1号線まで両側商店街整備のための大事業が行われておりますが、これが完成すると私達消費者は、楽しく買物ができ大きな期待を寄せております。

しかし、この完成後の状況はどうなるのか、非常に関心がありますのでお知らせ下さい。又、現在工事中のため、私達が通行の際場所的に、相当注意しなければなりません。そこで工事施行者にも十分注意するようご指導をお願いします
(国久・Sさん)

〔こたえ〕 昭和27年に設置したアーケードは、老朽化が激しく美観を損い、危険を伴ってききましたのでアーケードを建て替えると共に、歩道をカラー舗装にしより一層の美観を保ち、消費者が楽しく買物ができる商店街の近代化実現を目指して、県及び市の行政指導

のもとに、商店主の結束により商店街振興組合が、この工事を始めました。現在歩道を掘り、公共下水道管を埋設するなど、大工事のため大変ご迷惑をお掛けしていますが、しばらくお待ち下さい。この工期は11月末になっています。完成後の商店街両側の歩道上は、近代的なアーケードができ歩道もカラー舗装になります。歩行者に迷惑のかからないよう、作業工程など関係者と十分協議して施行しておりますが、大工事と工期の問題からたいそうご迷惑をお掛けしていると思っておりますが、工事施行者には十分注意するよう指導します
(市経済部商工課)